

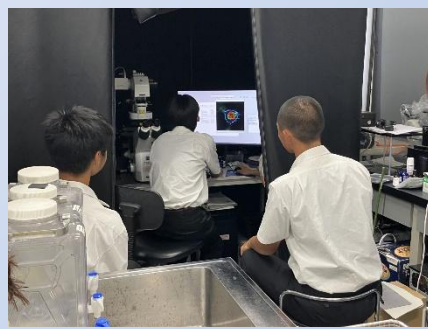
09 探究理科 2 年校外研修 若狭湾エネルギー研究センター

7月24日(金)、先端科学技術の研究を行っている若狭湾エネルギー研究センターにおいて、実験・実習および成果発表を行いました。生徒たちは、研究の進め方や結果のまとめ方、プレゼンテーションの方法などについて実践的に学びました。当日は、自然科学分野の7つのテーマに分かれ、各分野の専門研究者による指導を受けながら実験・研究を実施しました。その後、得られた研究成果をスライドにまとめ、研究者や他の参加生徒の前で発表を行い、活発な質疑応答を通して理解を深めました。



テーマ一覧

- 「環境水等に含まれる微量金属分析」
- 「プログラミングと近似計算の基礎」
- 「電子顕微鏡によるミクロ組織の観察」
- 「蛍光X線分析の基礎と応用」
- 「 β 線と γ 線の吸収曲線の測定(放射線と物質の相互作用)」
- 「金属の蒸発と薄膜生成実験」
- 「蛍光多重染色による細胞分裂像の観察」



講師の先生方からは、次のような講評をいただきました。

- ・得られたデータを基に、自分たちで発表のストーリーを構成し、分かりやすく伝えられていた。
- ・限られた時間の中で研究データを整理し、発表資料まで完成させることができていた。
- ・研究を進める中で、講師へより積極的に質問すると、さらに学びが深まる。
- ・研究を楽しみながら取り組む姿勢を大切にしてほしい。
- ・今回の経験を、高校や大学での学びにつなげてほしい。

今回の研修を通して、生徒たちは研究活動の一連の流れを体験するとともに、科学的な探究に必要な考え方や発表する力を身に付ける貴重な機会となりました。